

おいしいなめこを育てよう！  
6/13 **なめこ栽培に挑戦！**

6月13日上士幌小学校校庭で放課後ほろんクラブ「なめこ栽培に挑戦!」が行われました。

1～6年生の60名が参加し、ドリルで穴を開けた丸太に駒菌を打ち込みました。収穫は早くて来年の秋頃で、最盛期は3年から5年目だそうです。

参加した児童は「木に駒菌を打ち込むのが楽しかった。収穫したらなめこ汁にして食べたい」と話していました。



7月6・7日  
**上士幌高校学校祭**

6・7月の  
**まちのわだい**

7月7日  
**オッパイ山祭り**



7月12日  
**平和追悼献花式**



7月13日  
**ひふみ屋台村**



上士幌消防団表彰式  
6/16 **永年勤続功労賞受賞**

6月16日消防団の消防演習が行われる予定でしたが、悪天候のため消防演習が中止となり、山村開発センターで表彰式のみ行われました。

消防庁長官表彰「永年勤続功労賞」を受賞した山本裕吾さんをはじめ、消防団員18名が表彰されました。



元選挙管理委員長 新木正巳さん  
6/25 **瑞宝双光章受賞**

長年選挙管理委員として貢献したことが評価され、新木正巳さんに「瑞宝双光章」が十勝総合振興局須藤副局長より伝達されました。

新木さんは平成10年から5期17年に渡り選挙管理委員、平成16年からは選挙管理委員長として活躍されました。受賞について「非常に光栄。町民の皆さんから頂いた賞だと思っている。本当に感謝している」と語りました。



国民体育大会出場を目指して  
6/25 **国大卓球北海道予選会出場**

第74回国民体育大会卓球競技北海道予選会に出場する上士幌中学校卓球部3年山崎航誠さん、千年颯太さん、上士幌高校卓球部1年野々村綾河さんが教育長を訪問しました。

選手からは、「年上で格上の相手と対戦することになるが、高いレベルの選手のプレーを吸収し、今後の大会に生かしたい」など大会への抱負を語りました。



目標は3位入賞！  
7/11 **北澤さん全道大会出場**

7月13日から釧路で開催される第41回北海道トランポリン競技選手権大会に出場する北澤星来さんが教育長を訪問し、抱負を述べました。

北澤さんは「3位以内に入れるように頑張りたい。頑張りたい技は『タックバック』(空中で足を抱え込み、後ろに回る技)。練習ではうまく出来ているので、大会でも成功させたい」と語りました。



民生委員活動30年 橋内カツさん  
6/28 **瑞宝単光章受賞**

長年民生委員として貢献したことが評価され、橋内カツさんに「瑞宝単光章」が十勝総合振興局三井局長より伝達されました。

橋内さんは昭和52年から平成19年までの30年間民生委員として活躍されました。受賞について「非常に光栄。民生委員の活動を続けられたのは、家族の支えがあったから。今回受賞できたのも家族の応援のおかげ」と語りました。

**役場の新人紹介(地域おこし協力隊員)**

◆名前：原田 耕一(49歳)

◆職種：観光誘客組織づくり推進員  
(商工観光課)

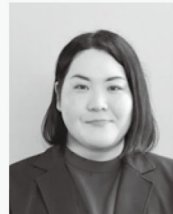
◆出身地：千葉県

自然が豊かで、食材の宝庫であるこの町で食とワインの経験を活かし、魅力ある街づくりを世界に発信していきます。



地域を変えていく新しい力

**地域おこし協力隊活動報告**



TITLE:読書の楽しさを大人から子どもたちへ

記:社会教育推進員 森 典子

みなさん、こんにちは。上士幌町に来てから二ヶ月が経ちました。周りの方々に助けていただき、そして応援していただきながら、日々活動を行っています。

私は読書コーディネーターとして、子どもたちへ読書推進活動を行っています。

上士幌小学校では、保護者の方、地域の皆様にご協力いただき、子どもたちへ朝の読み聞かせを行っています。また、絵本の読み聞かせだけでなく、「ブックスタート」という赤ちゃんへ本をプレゼントする活動の紹介をしていただき、たくさんの方から子どもたちへ様々な方法で本の魅力を伝えていただいています。

上士幌中学校では、ボランティアの方や生徒たちと一緒に、図書室で本の整備やおススメコーナーづくりといった活動を行っています。現在は、ボランティアの方と企画した「シャーロック・ホームズ特集」、生徒と企画した「個性的な本を集めました！特集」の2つのコーナーを設置しており、今後は生徒たちの中でも人気の作家、東野圭吾さんの特集をみんなで企画しようと考えています。

大人から子どもたちへ本や読書の楽しさを伝えていただき、子どもたちが本を好きになるきっかけや、新たな発見へとつながればいいなと思っています。そして、子どもたちが周りの友達や家族へ、自分のお気に入りの本をおすすめできるくらい好きな一冊を見つけてほしいと思っています。



北海道年金者連盟上士幌支部  
6/30 **ボランティア活動**

6月30日すずらん荘で、年金者連盟上士幌支部の22名が草刈りなどのボランティア活動を行いました。

年金連盟上士幌町分会長寺田敦史さんから「地域のボランティア活動を積極的に行っていきたい。けがに気を付けて作業して欲しい」と挨拶がありました。

参加者は2時間ほど雑草取りや、庭木の剪定などに汗を流しました。



からだを上手に使おう！  
7/5 **幼児体操教室**

認定こども園で、年中、年長児を対象に幼児体操教室が開催されました。帯広で体操教室などを運営している畜大KIPの2名が講師として訪れ、鉄棒やのびり棒を使った運動を行いました。

参加した園児は「先生が面白くて楽しかった。鉄棒が好きになった」と話していました。

ぬかびら、三股を楽しむ  
7/7 **オッパイ山サイクリング大会**

7月7日第31回オッパイ山サイクリング大会が開催され、約60人が参加し、ぬかびら源泉郷から三股地区までの往復約50キロのコースを走行しました。

旧東大雪自然館をスタートし、登り下りの多いコースを走行しましたが、途中カメラを構えると笑顔で手を振って頂けるなど爽やかな表情が見られました。



先輩と対話し、自分を見つめ直す  
7/11 **カタリバ上士幌高校で開催**

7月11日上士幌高校でカタリバが開催されました。カタリバとは、大学生や専門学生など先輩の経験談を聞き、小グループでの「座談会」を通して、自分を見つめ直し、人生のきっかけづくりをしていくものです。

2年生44名が参加し、真剣に話を聞き、これからの人生や生き方について考えていました。

川柳

記念日は当時にもどれる嫌いな日  
幼少期「体格いいね!」がほめ言葉  
花火よりカメラが主役の夏の夜

李 大 喜代子  
四 児 の 父  
河 村 一 郎

短歌

生きてる裡に一度は逢ひたしと思ひてゐしに今日封はとどく  
吾やさきはたまた妻か命終のさまを憶へり朝餉まつ間の  
餌少し皿に残りて逝きにける猫の哀れをかなしみにけり  
荒れ庭に植えつけくれしあつき友大さ擬宝珠にほころぶわが家  
さくらんぼ白いザルに盛りてあり一粒食すと夏の味する  
夏ひとひの一日散歩に行くとき家の前道の駅の工事はすすむ  
醤油さし旅の土産に買い求め食卓の上に彩り添える  
さおり織りのコースター二枚仕上げするセンターの仕事の一つなりたり  
馬を飼う牛の飼育もしたる亡父あまり喋らずやさしかりけり  
この夏の曇り空に見る花火大玉花火に上がる歓声  
運河沿ひを進みて行けば街灯の柱はすべて錆色をせり

本 間 稗 風  
尾 野 弓 乃  
米 森 真 弓  
鈴 木 真 弓  
高 田 真 弓  
小 森 真 弓  
米 森 真 弓  
石 川 裕 子



◎ 広報にきて3か月、ついにmyカメラを購入しました。仕事として使う以外にも、出先で写真を撮りに出かけるようになり、カメラの偉大さを感じます。8月には町の一大イベント「バルーンフェスティバル」があります。良い写真を撮れるように頑張りたいです。…Y

◎ 先月の編集後記でも触れましたが、引き続き天気がばっとしませんね。こんな日々が続くと、からっと爽やかに晴れた、あの暑い夏の日が恋しくなるものです。  
しかしながら、実際に暑い日になってみると、「本当にもう勘弁してください」とうなだれてしまう自分を容易に想像できるところが、人のエゴというものでしょうか。…T

令和元年 6 月末現在の人口

男性	2,442人(-2人)
女性	2,542人(-13人)
人口	4,984人(-15人)
世帯数	2,558世帯(-11世帯)

令和元年度ふるさと納税寄付金

6 月分	1,715 件 26,206,403 円
累計	16,138 件 234,862,188 円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。  
※7月16日現在

上士幌町民憲章

- 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

TITLE:卓球部で1年生が国体予選出場!

5月28日の金曜日、本校1年の野々村綾河君が、函館市で行われた国民体育大会卓球競技北海道予選会に出場してきました。今年度この時期に、上高で全道規模の大会に進むことができた部活動が唯一卓球部ということもあり、注目を集めていたところでありました。また、まだ1年生ということもあり、大いに期待をしていたところでもありました。

出発する前には教育委員会を表敬訪問し、その際「気持ちでは絶対に負けない」と力強い決意表明をし、全力プレーを誓いました。いざ本番、大会第1試合ということと、高校生での初めての全道大会ということで緊張したためか、第1セットを落とす展開。しかしその後は徐々に力を発揮、フルセットまでもつれる展開となりましたが、残念ながら2-3で惜しくも敗退となりました。悔しい気持ちをにじませながらも、次を見据え気持ちをリセットしていました。頑張れ!!



◀スマッシュを狙う野々村君



▶練習パートナーの嘉藤君(左)と

上士幌高校新聞局通信



上高祭が終わりました。

文責 武井 隆史

第57回上高祭が「Exciting心躍る思い出に!!」をテーマに7月6日(土)・7日(日)の2日間で行われました。1日目は恒例の仮装パフォーマンス。ふれあい公園の野外ステージ前で各クラスがダンスを披露しました。なかでも3Aは「パプリカ」ダンスで会場の子供たちを呼び込む演出で盛り上げました。その後は学校に戻りノベルズさんのご厚意で提供された牛肉を使った焼肉で終了です。2日目は上高縁日に多くの子どもたちが来てくれて生徒が提供するゲームやイベントを楽しんでいました。午後からは有志発表。7組の生徒がダンスや歌、オモシロ動画を披露、さらに先生方の演奏で松村先生が「Stand by me」を熱唱し、ステージ前に生徒が殺到していました。私自身は疲れていましたが、楽しんだもの勝ちだなと思いました。



△子どもたちと踊った3A「パプリカ」



△家庭部の作品頒布が来場者に人気